

令和8年度「農の事業承継推進大会」開催要領 ～産地ぐるみの事業承継に向けて～

1 目的

今後の産地の維持・発展に向けて、中古ハウスや畜舎、栽培技術などの農業経営資源を新たな担い手に円滑に引き継ぐことが重要である。

本大会は、農業者及び関係機関が集い意識醸成を図るとともに、産地ぐるみの事業承継に向けた取組を進めることを目的として開催する。

2 主催並びに共催

主催：宮崎県、公益社団法人宮崎県農業振興公社

共催：宮崎県農業経営体支援センター（宮崎県農業協同組合）

3 日時 令和8年9月2日(水) 受付 午後1時から 大会 午後1時30分から午後3時35分まで

4 会場 JA・AZMホール 本館1階大ホール 〒880-0032 宮崎市霧島1丁目1番地1

5 内容

① 開 会 主催者あいさつ 【午後1時30分】

② 「事業承継に係る支援」について 5分 【午後1時35分】

③ 基調講演 「持続可能な産地を目指して」 30分 【午後1時40分】

講 師 株式会社ケミストリー 代表取締役社長 村上一幸 氏

～休憩 5分～ 【午後2時10分】

④ 産地ぐるみの事業承継に向けた県内の取組事例発表・クロストーク 80分 【午後2時15分】

- ・ 東臼杵南部地域 美郷町さいごう完熟きんかん部会の産地一体となった承継の取組
- ・ 中部地域 評価システムを活用した中古ハウスの承継支援について
- ・ 南那珂地域 スイートピーにおける就農希望者の呼び込みに向けた取組
- ・ 中部地域 土地利用型経営におけるのれん分けによる承継の取組

⑤ 閉会 【午後3時35分】

○ 閉会后 ～ミニ承継相談会～ 【午後3時35分～午後5時】

※ 事業承継に関する相談や事務手続きについての相談を農業承継アドバイザーや農業承継コーディネーター等がお受けいたします。

なお、時間の制約がありますので、相談は事前予約制となります。市町村、JA等を通じて申込みが必要です。

6 参集範囲

- ・ 農業者（生産部会等）・九州農政局宮崎県拠点・日本政策金融公庫宮崎支店
- ・ 宮崎商工会議所 宮崎県事業引継ぎ支援センター
- ・ 県（農政企画課・農業流通ブランド課・農業普及技術課・農産園芸課・畜産振興課・担い手農地対策課、西臼杵支庁及び各農林振興局、総合農業試験場、県立農業大学校・農業総合研修センター）・各市町村・農業委員会・宮崎県農業協同組合本店並びに各地区本部
- ・ NOSAI宮崎、宮崎県農業会議、宮崎県農業再生協議会、宮崎県農業法人経営者協会、公益社団法人宮崎県畜産協会 宮崎県農業経営指導士会

産地ぐるみの事業承継に向けた県内の取組事例発表内容

- ・ 東臼杵南部地域 【美郷町さいごう完熟さんかん部会の産地一体となった承継の取組】
部会(生産者)からの事例報告

- ・部会アンケートを実施し、各部会員の承継時期を明確化
- ・部会員から「農家アドバイザー」を選出し、新規就農者の技術支援を行う仕組みづくり
- ・事業承継に関する専門家を招いた部会研修会を実施し、「産地が一体となった承継体制」の取組を開始

- ・ 中部地域 【評価システムを活用した中古ハウスの承継支援について】
JAからの事例報告

- ・JAと公社が連携し、離農者等の中古ハウスの現地調査や評価を実施し、新規就農者とのマッチングにつなげる取組

- ・ 南那珂地域 【スイートピーにおける就農希望者の呼び込みに向けた取組】
支援機関(普及センター他(予定))からの事例報告

- ・日南市農業再生協議会担い手育成部会、JA生産部会、技術員会が連携した就農希望者の呼び込みに向けた取組
- ・スイートピーにおける研修体制づくり等の準備を進め、令和8年度下半期から研修生募集などの呼び込み活動を始動予定

- ・ 中部地域 【土地利用型経営におけるのれん分けによる承継の取組】
農業法人からの事例報告

- ・特産物(漬物大根)の産地維持に向けたのれん分けの取組
- ・R7年度からのれん分けの候補者を1名雇用。就農予定地を確保するとともに地域で離農する契約農家の資機材を有効利活用